

## 平成18年度第2回（第6期第1回）浦安市廃棄物減量等推進審議会（議事要旨）

1. 開催日時 平成18年12月4日（月） 午前10時～正午

2. 開催場所 浦安市文化会館 3階中会議室

3. 出席者

（委員）

横山会長、服部副会長、小林委員、加納委員、西出委員、大塚委員、木元委員、  
北島委員、樋渡委員、奥井委員、大高委員、木村委員

（事務局）

大野部長、柏木次長、永井課長、峰崎課長補佐、加藤係長、飯沼主事、佐藤主事補  
八千代エンジニアリング(株)3名

4. 議題

（1） 委嘱状交付

（2） 委員紹介及び事務局紹介

（3） 審議会の公開及び会長・副会長の選出

（4） 審議会の所掌事務説明

（5） 諮問

（6） 浦安市一般廃棄物処理基本計画の策定（改定）について

（7） その他

5. 議事の概要

（1） 浦安市一般廃棄物処理基本計画の策定（改定）について

6. 会議経過

第6期廃棄物減量等推進審議会の第一回ということで、会長が決まるまでは環境部長が進行を行った。また、平成18年12月1日から平成20年11月30日までの2年間の委嘱状を15名に交付した。

事務局より、（2）委員の紹介及び事務局の紹介を行った。

続いて、環境部長より、審議会の情報公開については原則公開ということ。その上で会

長は委員の互選により決めることを説明した。委員より意義は無く、会長については推薦により横山委員が決まった。

横山会長より挨拶を行い、続いて、副会長については推薦により服部委員が決まった。

服部副会長の挨拶に続き、事務局より（４）審議会の所掌事務について説明を行った。

続いて、委員より一言及び自己紹介をしてもらい、環境部長より横山会長に【一般廃棄物処理基本計画の策定について（諮問）】が渡された。

諮問について環境部長より説明を行い、事務局より（１）浦安市一般廃棄物処理基本計画の策定（改定）の概要について説明した。

その際の内容については、次のとおり

- ・ 平成 14 年 3 月（平成 13 年度）に策定した一般廃棄物処理基本計画は、計画期間がおおむね 10 年程度という長期計画であり、5 年ごとに見直しをすることになっている。
- ・ パブリックコメント（市民意見提出手続き）の時期は 2 月中旬を考えている。
- ・ この基本計画の作業の策定に当たっては、㈱八千代エンジニアリングというコンサルタントに業務を委託している。

続いて、事務局より資料に沿っての説明をした後、各委員より質問及び意見を受け付けた。その際の内容については次のとおり。

・ 委 員 プラスチック製容器と紙製容器というのは、具体的には何が該当しますか？

・ 事務局 一般的にプラスチック製容器包装というのは、商品に「プラ」と書いてあるものが全部対象になります。マヨネーズやケチャップの容器も対象になります。分別収集している市町村では、マヨネーズなどの容器の中をきれいにして出させていますが、これは水をかなり使うことになり、水質の問題も出てきます。

現状としては、洗われてないものがそのまま排出されることが多く、商品としてのリサイクルがさらに難しくなります。結局は、それを全部圧縮梱包して、例えばどこかで焼却するための燃料としてリサイクルされているというのが現状です。そのため、浦安市では様子をみており、まだ分別収集されてはおりません。

・ 委 員 紙製容器については、公民館等で集めていたと思いますが、それは集めた後どのように処理されているのですか？

・事務局 回収ボックスの中には、対象外のものも多く入ってしまうため、それをほじいた紙は資源に回しています。担当で収集・分別をやっている委員がちょうどいらっしやいますが、分別をやった後に紙資源として紙専門の間屋に持っていきます。

ただ、全市での分別収集という話になると、いろいろな物が入ってきます。

また、選別処理にかなり労力・費用もかかるのかなと思います。

小さい紙パックを例にとりますと、「紙」というリサイクルマークが入っているんですが、実際は再生できないもののがかなりあります。それが混ざってしまうという懸念の関係で、プラスチックと同様、収集ができていないのが現状です。

・会長 素朴に考えると、紙製容器とプラスチック容器でかなりの量になりますよね。それをリサイクルできないというのは、なかなか厳しいですよ。以前から議論しているんですが、なかなか市の回収システムに乗せられない。しかし、国の動向とも関わってくるため、これからも検討していかなければいけないということですね。

・委員 家庭ごみの有料化もかなり大きな話になると思うんですが、有料化にしている自治体の実態はわかりますか？成功・失敗している自治体とかやり方などについて。

・事務局 申し訳ありません。どの程度の自治体で有料化が行われているかという資料は今はないんですが、県内の近隣では、八千代市が有料化にしています。東京都は、特に三多摩地区については、ほぼ有料化にしています。最終処分場がわりかし強行な態度をとっているので、せっぱ詰まった形で何とかごみを減らそうということで有料化という道を選んだと思います。

率直に言って、有料化するとごみは減ります。10%以上、もっと減るかもしれませんが、一定期間経つと、ある程度リバウンドすると言われてしています。

ただ、有料化というのは、浦安のスタンスでは最後の手段になります。今回の指定ごみ袋制の導入で、約10%ぐらいの減量はできました。今はリバウンドの兆しもありますがごみを分けるという方式だけでも達成できているので、他にもいろいろ方法はあると思います。ただ、国や県からは、有料化というのは非常に有力な手段であり、具体的に考える必要があるという話は聞きます。

・事務局 一般的に牛乳は紙パックですが、浦安市の学校給食ではびんで牛乳を出しています。洗って何度も使える牛乳びんで牛乳を飲ませようということです。ただ、輸送コストや利便性とか割れやすさから、びんは業者に嫌われていますし、スタッフも嫌がります。しかし、びんを選択したのは、浦安市及び給食センターです。それは、出た紙パックをリサイクルしようとかの選択ではなくて、リユースして始めからごみが出ないようにしようということでした。

さきほどの紙製容器・その他プラスチック容器の話に関連してですが、国は市民がマヨネーズなどをきれいに洗って資源として出せるようにするのを期待し、すでに法律で求められています。しかし、本当にこれでいいのか、細々とした分別を市民が本当に出せるのかという疑問が常にあります。

生ごみなら堆肥にすればいいという議論ですが、生ごみだけ収集するのは、家庭から出す人としてはどうなのか。収集業者の方も不安だろうと思います。販売している方はどうなのかという部分もありますね。ぜひ、ホテルやスーパーや収集業者の代表が集まるこの審議会でいろいろな議論を行っていただければと思います。また、逆にこの議論にはこのデータを提供してほしいというような連絡をしていただければありがたいと思っています。

・会長 基本方針で「4 Rに基づく廃棄物処理システムづくりの推進」とありますが、4 Rということは、Refuse『断る』ということを入れるわけですね。この辺については、事業者さんや市民の側の姿勢にも関わってくることになると思いますので、その辺も議論をお願いします。

・委員 私は、今700人弱在籍してしている企業にいますが、ごみを減らすには、やはり持ちこまない。これが一番だと思っています。これだけ人数がいますと、例えばパンフレットを配らせてくれとか、いろいろな売り込みがありますが、これは全部断っています。小さなことですが、基本はやはり持ちこまないことが大事だと思います。また館内の部長クラスで審議をする場があるんですが、常に余分なものは持ちこまないという考えは言い続けていますし、今後も言い続けていきたいと思っています。

しかし、一方では、厚生労働省などから、事業の内容について、文書化しなさいという命令がきてっていると聞いています。我々としては、できるだけ電子ペーパー化したいんですが、逆に国のほうから紙類で、取り扱うようにという指

導があったりと、ジレンマに陥っている部分があります。そういった中でも、できるだけ持ちこまないということを基本に、これからも進めていきたいと思っております。

・委員 先ほどの話を聞いていて、ホテルやパークなどのサービス業ですと、お客様がごみを捨てる分については、ごみ箱の周辺には案内を出していますが、なかなか削減が難しいものです。事業活動自体で出るごみに関しては、以前は客室に案内のペーパー等を入れていたものをプレートにして、ごみにならないような形にするなど、削減には努めています。

・会長 サービス業としては、自分のところで使った物以外は捨てないでと言いたいが言えないということですね。

・委員 小売業をやっていますと、生活に密着しているところが多いため、お客様に協力をいただく部分があります。トレイを例にすると、トレイで販売すれば見栄えは良くなりますが、量り売りより費用がかかります。近隣のスーパーなんかでは、トレイとビニール袋に入れて同じ価格の場合があります。しかし、これは量を変えて販売しているものです。

また、お客様によっては、中身をビニールに移してレジの所でトレイを捨てて行く人がいます。そういう方専用でレジの横に回収ボックスを設置するようにしています。

あと、オフィス書類関係については、表に出せない資料等があり、シュレッダー処理をしていますが、過去に、シュレッダー処理をした紙はほとんどリサイクルできないと聞いたので、リサイクルするためにはどうしたらいいのか、非常に悩んでいます。今は、軽く破った程度の形でリサイクルをするようにしています。

先ほどホテルの方からも話があったんですが、私どもも持ち込みごみが多く、ごみ箱がいっぱいになることがよくあります。「困ります」と言うと、「おたくで買ったものだ」と言われてしまう。人のいない所ではすぐ一杯になってしまうが、清掃員が注意しても捨てていってしまう。そのため、ごみ箱自体を撤去しました。

従業員用のごみについても、表示をはっきりさせて分別させるようにしました。そしたら、食堂内のごみ箱が8個になってしまいましたが、分別指導を続

けています。

- ・会 長 やはり持ち込みごみで随分悩んでいるようですね。ごみ箱を撤去してみてよかったです。
- ・委 員 一般の人は入れないごみの保管場所があるんですが、そこに捨てていく人もいます。よく知ってるなど関心してしまいますが、そのような方もいます。
- ・委 員 私たち、収集している現場の側からですとほとんど市民の方がルールを守っていると思います。ただ、ごく一部のモラルや関心のない方たちに、ごみ処理にはお金がかかっているとか分別すれば資源になるということを理解していただくのがまず大事だと思います。

浦安は若い町なので、学生さんでアパート一人暮らしというのが多いですね。一人だとコンビニでの買い物が多くなってしまい、そのコンビニの袋にごみを入れて出すパターンが多くなってしまおうと思うので、それをどういうふうに変えるか。それだけでもかなり違ってくると思います。ただ、強制力はありませんし、近所の方々による注意などのおかげで現実的に改善しているところもあります。ですから、ごみ出しの改善に関しては、周りの大人や役所から気長に説明をしていってもらい必要があるのかなと思います。

- ・会 長 学生さんも、毎年新しい方が入ってきますからね。地域の出し方をきちんと守って出すようにやっていかなければいけないということですね。
- ・委 員 私は、資源として出されたものの収集を担当しています。毎週一回ある資源の収集では、面倒だからとごみと同じような感覚で出す人がまだ少なからずいる。問題は、先ほどの話と同じく、意識をどのように変えていくかということだと思います。

一方、自治会や子供会などの集団資源回収に関しては、意識がはっきりしている方ばかりですので、ほとんどトラブルはありません。

- ・会 長 市民の意識などの言葉が出てきましたので、基本計画の方針の中にも、そのあたりを検討していただくことが必要ですね。
- ・委 員 先ほど、包装や見栄えについての話がありました。最近、商品に帯だけを巻いて簡易包装にしているデパートがあります。そのような包装をある程度徹底したならば、無駄な包装紙は減るし、その分の料金も安くなるのではないのでしょうか。

それから私は、シャンプーなどがセットで売られている場合、角のある容器は潰してごみ袋に入れても破れたりするのではないかと思って、不要な箱などは買ったところで置いてきます。中身だけなら小さい袋で間に合いますよね。やはり持ちこまないのが一番かなと思ってます。

- ・会 長 家庭内に持ち込まないということが徹底できると一番いいですね。
- ・委 員 私のところでも、特に特売のときには、魚の切り身や野菜なんかをバラで売ることかなり増えてきています。
- ・委 員 結婚したばかりの若い家庭の話なんですけど、私たち古い人間の考えでは、お刺身はトレイから皿などに移して食べますね。しかし、今の若い方はトレイをそのまま皿として使って、食べた後は捨てればいいという考えなんです。その辺の感覚の違いというか、ずれを感じてしまいました。先ほど、ごみ出しの意識を変えさせることが必要という話を聞いていて、なるほどと感ずることが多くありました。今後も話の中で、いろいろ意見交換させていただければと思います。
- ・委 員 学校も、紙類がたくさん出るところだと思います。私の勤めている小学校では、各教室に紙を入れる別のバスケットを置いて、まず、紙類は資源ということ徹底しています。分別としては、裏が白いか、使えないかということに分けて、両面印刷しているものを資源として出す形にしています。子供たちには、小さい頃からごみの分別をさせて、成長しながら身に付けていくのを期待しています。

持ちこまないということについては、学校にもイベントなどの通知が来ますが、情報を提供するのも学校の役割だと思いますので、子供たちには配っています。

- ・委 員 私も、給食センターに行く時に、箸を持ってくるように言われたんです。だから多分、今の子供達は、給食などは自分の箸で食べているんだろうなと思いました。小さい頃からの教育は本当に必要だなということを感じました。
- ・会 長 それは、教育を受けているときと世の中に出たときのギャップがないようにしないといけないということですね。せっかく箸を持ってきてるのに、世の中に行ったら、やはり箸は要らないということになると、せっかく身についたものが無駄になってしまう。

- ・委員 その辺が、どうしても難しいですよ。我々も、学生時代は箸を使っていたが、ある年代になると、それはもうないですよ。小さいままの習慣を継続していくのは難しいですよ
- ・委員 身についてものが家庭で身につく、そして社会全体がそういう風潮になっていかないと、やはり楽なほうに流れていくのかなと感じますね。それで結婚して、主婦なんかになると、また一部の人が自覚をするのかなと思いますが。
- ・委員 割りばしも高くなってきているから、そういう意味では徐々に変わっているはずですけどね。
- ・委員 先ほど、シュレッダーにかけた紙は資源にならないという話についてなんですが、具体的に新聞紙などの普通の紙類はどのように処理されているのですか？
- ・委員 新聞、雑誌、段ボールの3種類で種類ごとにまとめています。それ以外の紙やお菓子の箱については、今までは雑誌に入れていました。市役所などの紙資源については、容器包装リサイクル法などができ、分別の必要性が強くなってきたことにより、問屋と折衝の上で、菓子箱などは問屋で白雑紙という形で受け入れてもらっています。紙をまず溶かすのですが、溶かす窯により新聞専門・段ボール専門・雑誌専門とありますので、1つのところに混ざっていると良くないということです。
- ・委員 新聞社からもらう回収用の袋についてなんですが、「古新聞を入れて」と言ってくるんですが、その袋には「チラシ類と新聞は一緒に」と書いてありました。それは量的な問題ですか？質的な問題ですか？
- ・委員 新聞と雑誌の一番の違いは、金具やのりで固定しているかどうかなんです。新聞やチラシは、ホチキスやのりで固めていませんから、中身は紙だけの窯でいいわけです。
- ・委員 子供が学校からもらってくるプリントは新聞のところで出しても構わないということですか？雑誌で出しても構わないですか？
- ・委員 プリントや菓子箱などについては、市民が出す際には雑誌として入れていただいて構いません。
- ・委員 私と同じようなお母さんたちは、そのまま丸めてごみ箱に捨ててしまうんですが・・・。

・委員 ぜひ、資源に入れていただきたい。特に、昔で言うわら半紙などは、多少でしたら新聞の中でも構いません。ただ、金具やのりで固めているやつは新聞の中に入れられては困るということです。

・委員 私は意識して分けている方なのですが、資源として新聞、雑誌、段ボールに分けてと言われると、他の紙はごみ箱に捨てている方が多いと思うのですが、出せるということですよ。

あと、シュレッダーごみは資源化できないのですか？

・委員 シュレッダーは、今は、行政など市役所から出るものに関しては、問屋と特別に話をして、受け入れてくれてます。ただ、一般家庭から出るものは受け入れていません。紙は繊維が絡んでできているものなのですが、機種によっては米粒ぐらいに細かくされて繊維がずたずたになってしまい再生ができません。細かいと窯の中で散ってしまうため、回収はしていません。ただし、紙を手でちぎったような形で出てくる繊維を壊さないシュレッダーであれば、繊維が壊れていませんので、資源として出して構いません。

・委員 結局、個人情報保護法とかがあると、シュレッダーごみが増えていくと思うので、今まで資源に回していたものが、燃えるごみになってしまいますね。

・委員 シュレッダーでもなるべく大きくしてくださいとお願いすると「これは個人情報だから、細かくしたい」と言われます。細かくされてしまうと、今言ったように繊維が壊れて再生できないということです。

・委員 私も、いろいろ努力しているつもりですが、例えば、お歳暮の箱とかは飾っておきたいぐらい立派ですよ。でも、それで保管するとすぐ押し入れの半分が埋まってしまいます。この前、油なんかを詰めたものを袋に入れて手づくりのお歳暮として送りました。経済効果から見るとマイナスかもしれませんが、私たちにできることからできたらいいなとは思いました。

あと、私がちょっと意識しただけで、家族に影響が出てくるから、1人の力は決して小さなものではないと思いました。

さきほど若い人の話も出ましたが、うちの息子も一人暮らしを始めてから、やはり時間はかかりましたが、だんだん分別をするようになりました。時間はかかるけれども、わかっていくものもあるのではないかと思います。

・会長 今日は、初回だったため、なかなか消化しきれないところでご意見をいただ

いたと思います。引き続き意見がある場合はごみゼロ課に言っていただければ、  
検討材料になると思いますので、寄せていただきたいと思います。